



http://www.shinshiyou.com

〒221-0055 横浜市神奈川区大野町1-25 横浜ポートサイドプレイス509 アネックス5F TEL.045(440)3210 FAX.045(440)3209

発行元/公益社団法人神奈川県私立幼稚園連合会 発行人/会長 小澤 俊通 編集人/神私幼総務部(広報室) 発行/年3回 発行部数/1700部

令和3年度事業予定表

黒字→県連合会行事 赤字→全日私幼連 緑字→県等行事 (予定表は8月27日現在確定のものを掲載)

Table with 4 columns representing months: April, May, June, July, August, September, October, November, December, January, February, March. Each month lists specific dates and events.

2・3 新たな時代を見据えて

INDEX

●公益社団法人神奈川県私立幼稚園連合会 会長 小澤 俊通

令和4年度予算要望 経常費補助金の更なる増額と人材確保

4・5 研修事業部・研究部・認定こども園委員会 活動報告

8 バスキャッチとはなんぞや? 21世紀の伝書鳩降臨

9 ようちえん会館が2021年にビックチェンジ

6 研修会報告 就職フェア・相談会

10・11 賛助会員のご紹介

7 令和3年度 神奈川県私立幼稚園父母の会連合会 委員総会 県父母の会連合会委員総会開催報告

12 ケンタ・ガーデン⑫/新規加盟園情報 法律相談/教育相談

# 新たな時代を見据えて

新型コロナウイルスの感染が社会に与えた影響は計り知れず、日常生活は様変わりしてしまいました。既にこの状況が2年近くに及び、どれほど幼児教育の現場に制約を与えているか伺い知れませんが、ワクチン接種はそれなりに進んでいいるものの、まだまだ以前の状態に戻るには時間がかかりそうです。根本的には、特效薬とも言える治療薬の開発を待たなければならぬのでしようか。人類は歴史上多くの困難を乗り越えてきましたので、必ずやコロナが終息し、いつもの日常が戻ることを信じたいと思います。



公益社団法人  
神奈川県私立幼稚園連合会  
会長 小澤俊通

## 全日本私立幼稚園連合会の不祥事について

既にご承知の通り、我が全国組織団体である全日本私立幼稚園連合会において、巨額の横領事件が発生致しました。長年に亘り積み立ててきた多くの基金を失うと同時に、築き上げてきた信頼まで無くしてしまいました。誠に痛恨の事態であり、全ての加盟園の園長・設置者、教職員や保護者の皆様深くお詫び申し上げます。私は全日本私立幼稚園連合会の副会長として3月の総会において再任され、事件への対応や組織の立て直しに努力いたしております。既に前会長と前事務局長に対しては刑事・民事共に告訴を致しており、資金の回収と組織の立て直しに取り組ん

でおります。全ての加盟園には、田中雅道会長からの文書を発送致しておりますが、ガバナンス強化の具体策を一つ一つ実行して、信頼を取り戻すしかないと考えております。まだまだ時間がかかると思われますが、幼児教育の振興のためにも、地道な努力を続けてまいります。ここは組織としての正念場です。ご批判・ご叱責は受け止めながら、再生への道を模索してまいります。ご支援頂ければ幸いです。

### 令和4年度の 関東地区教員研修大会に向けて

令和2年、3年と2年間に亘り延期となっていた「関東地区教員研修大会」は、令和4年度に実施することになりました。この7月には、第一回の実行委員会が開

催され、準備がスタート致しました。来年度の8月には、新型コロナウイルスの状況がどうなっているか不透明なところはありますが、パシフィコ横浜を会場として2000人規模の大会を予定しております。着実に準備を進めながら、「研究の神奈川」としての高い評価に見合う大会開催を目指したいと思っております。是非とも、今から令和4年度の予定に組み込んで頂き、一人でも多くのご参加をお願い申し上げます。また、大会運営には相当数のスタッフの協力が必要となります。前回大会でも、各協会から多くの若手スタッフが活躍して大会を盛り上げてくれました。次代を担う若手の登竜門となることを期待したいと思っております。いずれにせよ大会の成功には、教職員皆様の参加が欠かすことが出来ません。加盟園各位のご協力を心からお願ひ申し上げます。

### 幼児教育スタートプランと「こども庁」構想について

政府の「経済財政諮問会議」において、幼児教育が国際的に早期化しているなどとして、「幼児教育スタートプラン」のイメージが公表されました。幼稚園だけではなく、保育園においても、全ての5歳児への教育を検討する必要があるとして、中央教育審議会に特別委員会を設置することを決めました。就学前の5歳児を中

心として、幼児教育の充実を目指して議論を始める見通しです。小学校への就学準備だけに視点を当てるのではなく、幼稚園における5歳児の存在の意義を含めた議論を期待したいと思います。議論が、就学年齢の引き下げなどに進まぬよう注視し、働きかけを強めてまいりたいと考えています。

また、政府の方針においては、「こども庁」の構想を具体的に協議する方向となっています。こどもを取り巻く社会的環境（貧困・虐待等）を解決し対処するべく、こどもに関わる所管を一つにまとめる構想です。いまのところ、「幼児教育と義務教育」は「こども庁」の所管には入らない見込みですが、どのように進むかこちらにも注視する必要があります。

益々少子化が進み、幼児人口は減少の一途です。母親の就労率も伸びている現状があります。私立幼稚園にとって、どんなに厳しい環境の中でも、今までの歩みを止めてはなりません。それぞれの幼稚園が、地域になくはならない幼児教育施設として、子ども達を育み、保護者の信頼に添えてまいります。日々の努力が必ず、明るい未来を切り拓いてくれると信じております。新たな時代を見据え、引き続きのご研鑽をお願いして、ご挨拶と致します。

# 令和4年度予算要望 経常費補助金の更なる増額と人材確保

日頃より幼稚園並びに認定こども園の諸先生方には、振興部に対するご支援ご協力に感謝申し上げます。

子どもを取り巻く社会環境は、3〜5歳児の幼児人口の減少や女性の社会進出の加速により大きく変容し、待機児童解消による保育園の増設が進み、乳児から保育園に預ける家庭が増え、幼稚園の就園率が著しく低下し私立幼稚園の経営をさらに圧迫しています。「幼児教育・保育の無償化」に伴い、事務負担の増大や預かり保育を利用する子どもが増加、更に保育の長時間化により人材確保が困難な状況となっています。



また、『子ども・子育て支援新制度』においては6年

目を迎え、この制度は国の制度でありながら、市町村に運営が委ねられているため、利用者負担額の設定をはじめ公定価格の加算措置などで対応が異なるなど様々な町村格差が生じ、利用調整や事務量の増大、処遇改善Ⅱ「キャリアアップ研修」要件の取り扱い、保育・教育の質の向上など、依然として課題も多くなってきています。

さて、今年も県連合会・小澤会長をはじめ副会長、そして教育振興連盟・田野岡由紀子会長同行のもと7月14日に自民党、26日に公明党、立憲民主党・民権クラブ、8月11日に県政会、そして8月25日には県民局とそれぞれ予算要望書を提出。要望内容は左記の通り。経常費補助金(一般補助)について、園児一人当たり単価前年度対比僅か200円の増額の195,578円となりました。これは国基準単価である192,578円を上回るものの、他校種に比べてもかなり低い数字にとどまってしまうことから、さらに教育の質の向上、安定的な人材確保及び教職員の処遇改善にとつて経常費補助金の増額は欠かせないものであることを訴え、更なる単価の増額を要望しました。

特別支援教育費補助は園児一人であっても784,000円の補助要望と判定基

(振興部長 石井 和則)

## 令和4年度の神奈川県予算に対する要望内容

### 1. 経常費補助金(一般補助)の充実

- ◇園児一人当たりの補助額は、令和3年度予算の増額が前年度対比200円にとどまったことから、教育の質の向上、安定的な人材確保、教職員の処遇改善に向け、更なる単価の増額。
- ◇在職年数の長い教員への加算の更なる拡充(6年以上(令和3年度は7年))。
- ◇第一種教員免許有資格者への加算と、退職後に再就職した教員の職歴を通算年数として認める加算要件の拡充。
- ◇宗教法入立や個人立の園に対する運営費補助金。

### 2. 経常費補助金(特別補助)の充実

- ①特別支援教育費補助
  - ◇対象児1名から784,000円の補助。
  - ◇補助基準を見直し、『発達障害の疑い』の園児や『療育センターの判定書』等も可とする。【新規】
  - ◇重度のアレルギー疾患のある園児に対する加算。
  - ◇補助金の支給基準日を5月1日に限定せず、満3歳児の年度途中での受け入れにも対応できる基準日の増設。
- ②預かり保育推進費
  - ◇無償化に伴い利用も増加傾向にある中、待機児童対策に大きな役割を果たしている預かり保育実施園への人材確保や財政支援に係る補助金の更なる増額。
  - ◇預かり保育を利用するアレルギーや特別支援を必要とする子どもへの加算。
- ③地域開放推進費
  - ◇地域社会のコミュニティにおける子育て拠点となっている幼稚園への地域開放推進費の充実。
- ④緊急環境整備費
  - ◇学校法人立幼稚園への補助率(現在は3分の1)を認定こども園と同様の2分の1へ増額するとともに、速やかに告示し圧縮は行わない。
  - ◇園舎建物に付随するものや修繕にも利用できるよう事業内容を拡充・見直す。

また、『子ども・子育て支援新制度』においては6年

- 3. 新型コロナウイルス感染対策
  - ①保健衛生用品などの配給や購入補助
    - ◇スピード感のある保健衛生用品などの配給・購入補助の対応。
  - ②オンラインシステムの導入
    - ◇緊急事態などにオンラインによる保育の提供が可能なシステム構築のための助成。
  - ③臨時休園要請と緊急特別給付金
    - ◇緊急事態発生時のすべての私立園(幼稚園・認定こども園・保育園も含め)への臨時休園要請の発出と、その際の保護者や園に対する緊急特別給付金のような助成制度の創設。
- 4. 人材確保及び質の向上
  - ①県内各地域のニーズに対応した「就職セミナー」の開催などの人材確保支援策の継続。
  - ②就労支援補助金や家賃補助など、就職する幼稚園教諭へのインセンティブの充実。
  - ③保育士等修学資金貸付制度は預かり保育を実施する幼稚園への就職者にも適用されることを、県や市町村の案内資料に明記。
  - ④幼児教育の質の向上と優秀な教員の確保のために大学等との連携によるインターンシップや教員実習生受け入れ事業への助成。
- 5. 関東地区教研大会の研修費補助
  - 令和4年8月9日(火)及び10日(水)にパシフィコ横浜他で開催予定の第35回全日本私立幼稚園連合会関東地区教員研修大会の県内参加者への研修費の補助(1名当たり2,000円)。

研修事業部

研修事業部・研究部・認定こども園委員会 活動報告

研修活動を新しい形で開催

昨年度6月の免許状更新講習を最後に  
対面での研修からオンラインによる研修  
に切り替えて事業を実施してきました。  
令和3年度はここまですべてオンライン  
による研修が実施されています。研修事  
業部はオープン講座、家庭教育講座、新  
規採用教員研修会、中堅教諭対象講座、  
特別支援教育研修会、免許状更新講習、  
教育相談事業を担当させていただいてお  
ります。今年度は地区協会の研究部長さ  
んに責任者をお願いし、それぞれの研修  
会を地区協会単位で受け持っていたとい  
ております。

最初は主催する側も受講者もオンライ  
ン研修に慣れが必要でしたが、今ではだ  
いぶZoomの操作にも慣れ、さらには連  
合会の機材の充実によりスムーズな研修  
会が実施できていると思います。さらに  
対面での研修会と比較してオンラインの  
長所が色々とでてきました。まず、研修  
参加者数の増加。連合会の会議室はいつ  
ぱいに使用しても、150名は無理ですが、

研究部

「コロナ禍での防災部活動」

令和3年度もコロナの蔓延が治まらず、  
全ての研究活動がZoomで行われました。  
この情勢下、様々な研究活動をよりスム  
ーズに行うには課題もありましたが、県  
連のICT環境も良くなり、環境は良くなっ  
てきたと思います。

そのような中、研究部の前記の活動と  
しては、「若手保育者のための保育勉強会」、  
研究特別委員会A、その中のECEQ部  
会、研究特別委員会Bが行われています。  
Zoom開催という制限の  
中、担当された先生方、講  
師の先生のご努力や創意工  
夫でいずれも実のある研究  
会になったと思います。

「若手保育者のための保  
育勉強会」では若月先生に  
講師として担当していただ  
き、栃木県認定こども園さ  
くら・さくら第2保育園園



認定こども園委員会

新制度に対応した色々な取り組み

「認定こども園委員会」は平成27年度に  
「子ども・子育て支援新制度」（以下新制  
度という）が始まり「新制度特別委員会」  
として始まった会です。昨年度名称を変  
更しました。もともとは、新制度に移る  
にあたっての勉強会のようなところから  
スタートしました。そして、制度が変更  
するたびに情報交換をしてきたものです。  
名称が変わっても、制度の変更にもな  
う疑問や問題点についての話し合いや、  
地域による取り扱いの違いについての情

このところ200名を超える研修会が  
実施されています。やはり、研修への参  
加がしやすい点が一番ではないでしょうか？  
日々の保育が終わり、そのまま自園で  
研修が受けられるメリットは大きいと思  
います。県連は神奈川県全体で考えれば、  
東の端に位置します。いくら交通の便が  
良いといっても県西部や三浦半島、湘南  
地方、相模原等から県連までの往復時間  
はそれなりに時間をとられます。今まで、  
このアクセスがネックで研修に参加でき  
なかつた園が参加できるようになるなど、  
オンラインの功績は大きいと  
思います。



文科省で検討されている「教  
員免許更新講習の廃止」。県  
連として加盟園の教員のお役  
にたつのであればと、スタッ  
フとともに10数年携わってま  
いりました。なかつた制度が  
創設され、教員が負担に感じ  
るのは理解できます。かたや

長の堀昌浩先生をお迎えして『リーダー

やミドルリーダーの役割』と言うことで  
お話を頂きました。子ども主体の保育に  
切り替えていく過程であつた様々な困難、  
保護者との行き違い、職員の意識改革の  
難しさなど、今自園を変えていこうとし  
ている若手の先生方にはとても刺激になり、  
また背中を押してくれる内容になったの  
でないかと思えます。谷島直樹先生には、  
「学びの旅」という題名で、様々な視点か  
ら子どもの主体的な学びの大  
切さを話していただき、それ  
に基づき保育の見直しをどの  
ようにしていったら良いか提  
案していただきました。

「研究特別委員会A部会」  
では、佐藤康富先生を講師に  
お願いして、この部会をどの  
ように進めていくかで、部会  
の参加者の意識の高さから、

報交換を引き続き行っています。新制度  
に移行していない園の方も参加しています。  
特に、今年度は、処遇改善等加算Ⅱの  
研修要件についての問い合わせが多く、  
会の中でも話し合い、県連のホームページ  
に関する通知文を掲載するなど始めた  
ところです。その他にも、新制度にかか  
らず各協会の情報を持ち寄って話し合い、  
それぞれの協会にも情報を出していくと  
いう役割も担っています。  
もう一つの重要な活動としては、「キヤ

保育士には更新講習制度にあたるものはあ  
りません。更新講習を受けた先生方への調  
査では自由意見として、「制度自体を廃止  
すべき・免許更新制度に意義を感じない」  
と853人が回答。無回答や「なし」「特に  
なし」等の回答を除いた回答者1,693  
人の50.4%を占めました。自由意見には  
この他、「受講料の支出（交通費含む）が  
負担・受講料が高い」19.8%、「多忙の要  
因・負担増の要因（現場での負担増も含む）」  
8.3%等があげられました。これらは  
現場の教員（幼小中高教員）の実際の声  
であると思います。

言わせてもらえば、加盟園のお役に立  
ちたい一心で、スタッフとともに10数年  
携わってきた我々は何だった  
か、休日返上で講習会の準備  
実施、採点等のお手伝い等、  
携わってきたものの一人とし  
て「教員免許更新講習の廃止」  
は残念な、いやむしろ腹ただ  
しいことです。養成校の先生  
方も現場で頑張る教員や卒業  
生のためにと教鞭をとってい  
ただきました。すでに12年間

自らが保育を改善・持続的に質向上を目  
指す為に互いの園環境を越え、保育につ  
いて語り合う会にしたいと言うことで始  
まりました。そこで参加者の今の問題意  
識について考え、試みたことについてポ  
スター発表形式で事例を出し合い、お互  
いに共有することで様々な視点からの意  
見を出し合つて、保育の質の向上に生か  
していくことを行っています。

ECEQ部会では、副島眞由美先生と  
山口一郎先生をお招きして、人と人を繋  
げるファシリテーションについて学ばせ  
ていただきました。ファシリテーターとは、  
メンバーの参加を促進して、プロセスの  
舵取りをします。その内容として

- ・ 全員が平等に参加できる場づくりを  
する。
- ・ ゴールへの段取りを指し示す。
- ・ メンバーのアイデアや思いを引き出す。
- ・ 論点や筋道にそつて合理的に意見を  
まとめる。意見が対立したときは、  
全員が満足出来るような働きかけを  
行う。

リアアップ研修」の企画・開催  
です。こちらは新制度移行園に  
加算されるようになった「処遇  
改善等加算Ⅱ」の研修要件の一  
つのマネージメントについての  
研修を実施しています。今年度  
で4回目の実施になります。昨  
年度は新型コロナウイルス感染  
拡大防止のため対面での研修が  
難しくなり、すぐにはオンラインの研修  
に切り替えて実施することができませ  
んでしたが、今年度は、年度初めに計画する  
ことができました。7月26日から28日に  
各日5時間3日で計15時間、3人の講師の



でどのくらいの教員が免許更新してきた  
のか数字はわかりませんが、仕方なく更  
新講習を受講された方々の時間や費用を  
なんだと考えるのか。制度を創設する時  
点でもつと検討して欲しかったという気  
持ちは本音であります。中教審の行方を  
見守りたいと思います。  
さて、設置者・園長先生へのお願いで  
す。園によってインターネット環境は異  
なることと思います。従来では設置者・  
園長先生方がインターネットに繋がれて  
いるパソコンでメールをチェックしたり、  
WEBの閲覧をしたり、ブラウザを使つ  
たアンケートや調査に使用したり、自園  
のウェブサイトの管理に使われている。  
そんな程度ではなかつたでしょうか？現  
在では、幼稚園ナビをはじめ、Zoomの  
利用、YouTubeの視聴等には先生方  
もインターネット環境（WiFi等）が  
必須となつてきました。是非、自園のイ  
ンターネット環境やPC・タブレット等  
の環境を見直していただき、先生方も自  
由にネットが使える環境の構築をお願い  
いたします。  
（文責／研修事業部 田中伸宜）

と言われていました。職員同士の中でもフ  
シリテイト出来る人が出てきて、園とし  
てどの方向に向かっていくかを見据えた  
上で職員間の意見を園運営に反映させて  
いくことの重要性を感じました。

「研究特別委員会B部会」では、佐伯胖  
先生をお招きして、子ども主体とはどう  
いうことなのか、各園の事例から考えを  
深めていきました。佐伯先生の話は難し  
いので、事例と責任者の森本先生と対談  
をするので、参加者にもその内容がと  
ても響いたことと思います。子どもを一  
人の人間として見るのがどうということ  
なのか、日常の保育が本当に子ども主体  
になっているか、一人の人間としての子  
どもを尊重できているか、まさに私たち  
に突きつけられるような内容でした。

それぞれの研究内容が、とても深く有  
意義だったと思います。ただ参加者の中  
には、顔が見えない方もいて、皆さんの  
顔が見える研究活動が今後の課題と感じ  
ています。  
（文責／研究部 佐伯妙有）

先生により実施しました。定員  
も、枠を増やして全体で150  
名とし、グループワークも積極  
的に取り入れられました。スタッフ  
も講師も昨年度よりはオンライ  
ン形式に慣れてきましたが、人  
数も増えて新しい試みも取り入  
れ、アクシデントやトラブル、  
課題もありました。内容につ  
いては充実したものになり参加者には好評  
でした。  
来年度に向けて改善し、よりよい研修  
になるように検討していこうと思  
います。  
（文責／認定こども園委員長 樽木陽子）



令和3年度 神奈川県私立幼稚園父母の会連合会 委員総会  
**県父母の会連合会委員総会開催報告**

役員就任について、周りからは「例年のこと知らないのによくやるね」「普通やらない」と言われましたが、私の両親も私が幼少期の頃には町内会やPTAの活動に積極的だったことから、思えば親と同じことをしているなと感じます。

入園当初は自分と一人娘のことしか考えておらず、早く幼稚園に慣れるよう、ママ友との話題づくりや情報提供ができればと思いい役員に立候補いたしました。しかし、入園後この数ヶ月間で様々な方と仲良くさせていただくにつれ、娘の保育・教育環境だけでなく、娘と仲良くして下さるお友達やお友達のママが、より良い環境で健やかに過ごせるようにと願うようになりました。それは園や各役員会であたにかい言葉をいただけたことがきっかけとなり、私の活力に繋がったからです。



役員就任について、周りからは「例年のこと知らないのによくやるね」「普通やらない」と言われましたが、私の両親も私が幼少期の頃には町内会やPTAの活動に積極的だったことから、思えば親と同じことをしているなと感じます。

神奈川県私立幼稚園父母の会連合会の委員総会が6月17日(日)にようちえん会館会議室にて行われました。コロナ禍で特措法に基づくまん延防止等重点措置区域と言ったこともあり、会議室とZoomを併用しての開催でした。

総会は次第に従い、神奈川県私立幼稚園連合会・小澤俊通会長、父母会連合会・佐東すみれ会長の挨拶、令和2年度父母の会連合会役員紹介と進み、総会議長に石井和則振興部長が選出されました。

会長就任のご挨拶 ● 父母の会会長 寺尾康子

より多くの父母の貴重なご意見を尊重し、参加しやすい環境づくりを目指して

それからはただ前に出るだけでなく、皆さまの貴重なご意見を尊重し、多くの父母が参加しやすく、かつ幼児教育のより良い環境づくりに繋がるようなお手伝いができればと考えています。

研修大会につきましても、今年度の実施に向け、多くのご意見・ご質問をいただき深く感謝しております。

今年度の研修大会も、コロナの懸念からYouTubeのLive配信での開催が決定いたしました。会場での率直な感想をうかがったり、皆さまの表情を拝見できないのは残念ですが、より多くの方々からのご視聴・ご感想・ご意見いただけたらと思います。

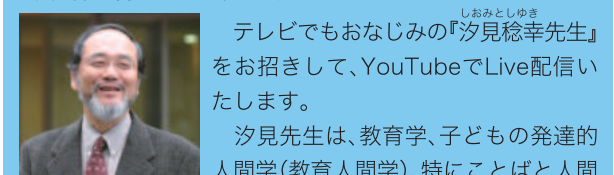
令和3年度父母の会連合会名簿

役職	氏名	園名	(協会)
会長	寺尾康子	みゆき幼稚園	(川崎)
副会長	松本 亜由美	野毛山幼稚園	(横浜)
//	眞栄城エリサ	潮田幼稚園	(横浜)
会計	木下千恵	ゆりかご幼稚園	(川崎)
//	三井侑子	友愛幼稚園	(小田原)
委員	吉田 杏菜	桂幼稚園	(横浜)
//	佐久間英美子	清心幼稚園	(県央)
//	神山文里	鎌倉しろやま幼稚園	(鎌倉)
監事	若山 優子	根岸幼稚園	(横浜)

令和3年度 父母の会研修大会

日時 2021年11月19日(金)  
 10:00-12:00(予定)

講演内容は絶賛企画中!  
 保護者の皆さまにお声かけください!



テレビでもおなじみの『汐見稔幸先生』をお招きして、YouTubeでLive配信いたします。汐見先生は、教育学、子どもの発達的人間学(教育人間学)、特にことばと人間形成を専門とする教育哲学者の一人で、わかりやすくユーモアにあふれた講演内容は、教育現場で働くプロの教育者から子育て中の親まで幅広く支持されています。

研修会報告

■ 研究部主催 ■ 研修事業部主催 ■ 認定こども園委員会主催

開催日	研修名	会場	講師	テーマ	参加者数
5/18(火)	新規採用教員研修会 第1回	オンライン研修(ZOOM使用)	聖徳大学大学院 教授 塩 美佐枝 先生	「保育者としてのスタート-子どもたちのために-」	95名
5/20(木)	若手後継者のための保育勉強会 第1回	オンライン研修(ZOOM使用)	(第1回) 講師 認定こども園さくら・さくら第2保育園園長 堀 昌浩 先生	「リーダーやミドルリーダーの役割」	28名
			(第2回) 講師 ニュージーランド保育士 谷島 直樹 先生		
6/ 3(木)	若手後継者のための保育勉強会 第2回	オンライン研修(ZOOM使用)	コーディネーター 四季の森幼稚園園長・玉川大学教授 若月 芳浩 先生	「子どもが有能な学び手に見える保育の実現を目指して」	56名
6/12(土)	教員免許状更新講習	オンライン研修(ZOOM使用)	小田原短期大学 准教授 馬見塚昭久 先生	必修・選択必修12時間「教育の最新事情」	63名
			帝京科学大学 教授 尾野 明美 先生		
			小田原短期大学 准教授 大浦 賢治 先生		
6/19(土)		小田原短期大学 特任教授 佐藤みどり 先生			
6/16(水)	中堅教諭対象講習会 第1回	オンライン研修(ZOOM使用)	横浜美術館 教育普及グループ 主席エデュケーター 山崎 優 先生	「絵の具で遊ぼう」-子どもの心をのぞく-	107名
6/17(水)	特別支援教育研修会兼10年経験者研修会 第1回	オンライン研修(ZOOM使用)	特定非営利活動法人 発達支援機関 リソースセンターone 代表理事 臨床発達心理士 上原 芳枝 先生	「基礎講話:理にかなった支援により集団の中で子どもを伸ばす①-感覚過敏・パニック-」	178名
6/30(水)	特別支援教育研修会兼10年経験者研修会 第2回	オンライン研修(ZOOM使用)		「理にかなった支援により集団の中で子どもを伸ばす②-情報処理の問題・パニック-」	229名
7/12(月)	新規採用教員研修会 第3回	オンライン研修(ZOOM使用)	東京家政大学 教授 佐藤 康富 先生	「子ども理解と質の高い保育実践」	105名
7/14(木)	中堅教諭対象講習会 第2回	オンライン研修(ZOOM使用)	横浜美術館 教育普及グループ 主席エデュケーター 山崎 優 先生	「"Oまる"からできること」-見立てについて-	106名
7/26(月)	キャリアアップ研修	オンライン研修(ZOOM使用)	相模女子大学子ども教育学科 教授 齋藤 正典 先生	マネジメント分野 リーダーシップ	151名
7/27(火)			名寄市立大学特命教授、明福寺ルンビニー学園幼稚園・ルンビニー保育園副園長 猪熊 弘子 先生	マネジメント分野 機器管理、事故防止	150名
7/28(水)			株式会社クロスライフパートナーズ 代表取締役 雑賀 竜一 氏	マネジメント分野 幼稚園におけるリーダーシップとチームマネジメント	149名
8/ 4(水)	新規採用教員研修会 第4回	オンライン研修(ZOOM使用)	玉川大学教授・四季の森幼稚園園長 若月 芳浩 先生	「保育が楽しいと思えるには」 ~今日までの保育を振り返って~	121名
			静岡県立大学短期大学部こども学科 教授 朴 淳香 先生	「安全な園生活と遊びの援助」	117名
8/ 5(木)			鶴見大学短期大学部保育科准教授・附属三松幼稚園園長 鮫島 良一 先生	「こどもと大人の造形表現」	118名
			鎌倉女子大学短期大学部学部長 教授 小泉 裕子 先生	新人保育者の目指す道 安定した保育者アイデンティティの形成 「出会い・繋がり・自ら育つ」	112名
8/25(金)	中堅教諭対象講習会 第3回	オンライン研修(ZOOM使用)	横浜美術館 教育普及グループ 主席エデュケーター 山崎 優 先生	「こうしたい」をかなえる-手の基本、道具の基本-	115名(予定)

就職フェア・相談会  
 既卒者・新卒者の参加促進に注力  
 見学・採用者等ご協力

今夏も県内各地で就職フェア・就職相談会が開催されました。昨年度と同様、マスク着用の徹底、検温及び手指消毒の実施、感染防止対策取組書の掲示をはじめ、大声での会話にならないための留意、待機場所並びに動線の確保など、各会場では万全の新型コロナウイルス感染症対策が施されました。また、昨年度は大事をとって止むを得ず中止にする会場もありましたが、今年度はオンライン(ZOOM)や動画配信を取り入れるなど、企画立案や管理運営等に当たられた各地区協会の皆様に対して心から敬意を表します。

開催の周知と参加促進

県連では、フェア・相談会に先立って各協会の開催要項を網羅したパンフレット(A4/14ページ)、リーフレット(A4/両面)を作成し、養成校や希望者に送付して周知と参加促進に努めました。また、今年度も神奈川県「幼稚園教員復帰等支援事業」を託すことができたため、幼稚園教諭を目指す学生はもとより、幼稚園教諭免許を持っている潜在的幼稚園教員、幼稚園教諭免許は持っていないものの幼稚園教育に関心のある方々などに向けた広報として、政令市(横浜市、川崎市、相模原市)を除く県内全域のタウン紙(インターネット版を含む)を活用しました。

見学・採用者数の記録をお願いします

今後は園見学や採用といった段階に移ります。今回の事業では、見学者数、採用者数を県に報告する必要があるため、各園の園長先生におかれましては、園務ご多端の折柄誠に恐縮ですが、見学者数、採用者数の記録をお願い申し上げます(後日、県への報告のための依頼文書を送付させていただきます)。

幼稚園ナビの活用を

県連では、幼稚園教諭免許取得(予定)者や潜在的幼稚園教員の方々に、幼稚園ナビへの登録をお願いしています。採用活動を進めるにあたっては「幼稚園ナビ」の活用をお願い申し上げます。

(文責/経営管理部長 浅谷 学)

子さん(川崎協会)、副会長に松本亜由美さん・眞栄城エリサさん(両横浜協会)が選出されました。

最後に、幼稚園連合会・小澤俊通会長より、コロナ禍で創意工夫をし父母の会連合会の活動をして頂いた令和2年度の常任委員・監事の方々に感謝状と記念品が贈呈されました。

(文責/振興部次長 仁藤一成)



# ようちえん会館が2021年にビックチェンジ

## 長足にアップデートされた エレクトロニクスデバイスシステム

コロナ禍が私たちにもたらしたことは、マイナスな面だけであっただろうか？

いうまでもなく昨年の春から私たちが襲った未曾有の予想していなかった「あまりにも小さな脅威」は全世界の社会構造を大きく超え、生きる概念さえも変貌させた。現在収束に向けて、(ようやく)日々加速しながら進んでいるように見えるが、それでもまだまだ不便や変革を余儀なくされている事象は数え切れない。

それでもやや楽観的に考えることを許されるのであれば、過不足なく身の丈に合った生活を送ることや、身のまわりのささやかな楽しさ美しさを再認識すること、そして印鑑の廃止といったシステムの再構築など、ある部分では禍を転じて福と為す部分もあるのではないだろうか。こういう追い詰められた環境下でこそ必然的に進む部分というものが、歴史の上では必ず繰り返されてきたものなのである。

ZoomとかGoogle classroomを使用して行われる、オンライン・オンデマンドのミーティングや相互情報伝達システムの進化なども、まさに今回の予想もしていなかった環境下で必然的に普及したものであり、それは私たちの生活の中にある種の変革をもたらしたといえよう。

そんな状況下、神奈川県私立幼稚園連合会が使用する会館の会議室も従来までの旧態依然としたシステム(とは言いすぎか)では不便も多く、十分な対応ができていなかったことも事実であった。そこで昨今の急伸する時代の変化に対応するべく、エレクトロニクスデバイス大家である平戸幼稚園の小笠原啓太先生と認定こども園田名幼稚園の永保貴章先生の選択によって新時代のシステム構成が選択されたのであった。

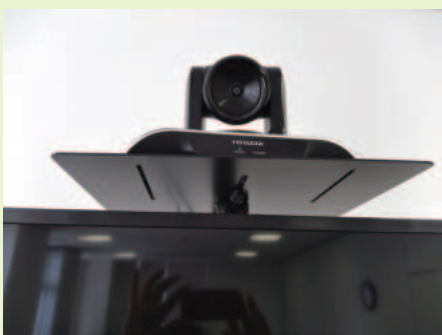


この2021年にふさわしいハイテクデバイスの導入により、どのような革新的変化が県連にもたらされたかという、今までは県連合会の職員が汗水たらしながら椅子と机を動かし、ガラガラと延長コードケーブルを設置し、カメラとパソコンとプロジェクターとマイクの微調整を繰り返しながら苦心惨憺しながら設置していたものが、カボチャを杖ひとつで美麗なる馬車に変貌させる魔法のごとく、ワンタッチでZoom会議の会場を設営できることが可能になった。

またヤマハ YVC-1000 マイクフォンスystemとロジクール製ウェブカメラとIOデータ製ウェブカメラ、さら

りにソニーの65X8000HモニターとNEC製M352-W5高解像度プロジェクター、そしてユニベックスのスピーカーとの組み合わせによる音声送受診システムによって、参加者の美声はさらに輝きをまし、一切のハウリングもないままクリアで認識しやすい状態で流れることが可能となった。今回バージョンアップされた組み合わせによる映像送受信システムは、参加者の毛穴のひとつひとつ、薄毛処理の一本一本まで描き出す、というほどのことはなく、あくまでもそれなりに映るので、どうかZOOM参加者もあまり気負わず、(無理に)化粧などもせずに気軽に遠隔会議に参加してほしい。

フルモデルチェンジされた幼稚園会館のハイテクシステムを、実際にあなたの目と耳を使ってぜひ体験してほしい。もちろんようちえん会館に直接足を運び、その進化と充実ぶりを堪能していただくことはもちろんのこと、オンライン会議、オンライン研修などにもぜひ活用して、その便利さと有効性をあなたの目で確かめていただきたい。(文責/総務部次長 野末晃秀)



**バスキャッチ利用方法**

県連ホームページから QRコードはこちら

このバナーをクリック **メール連絡システム 加盟国ログイン**

QRコード

↓

Login ログインID パスワード ログイン

ID/パスワードがご不明な場合は、県連事務局までお問合せください。

↓

連絡先の変更をクリック

↓

1. PCメールを登録してください  
2. 携帯メールを登録すると携帯でも受信できます  
3. 情報共有したい事務担当、先生のアドレスを登録します

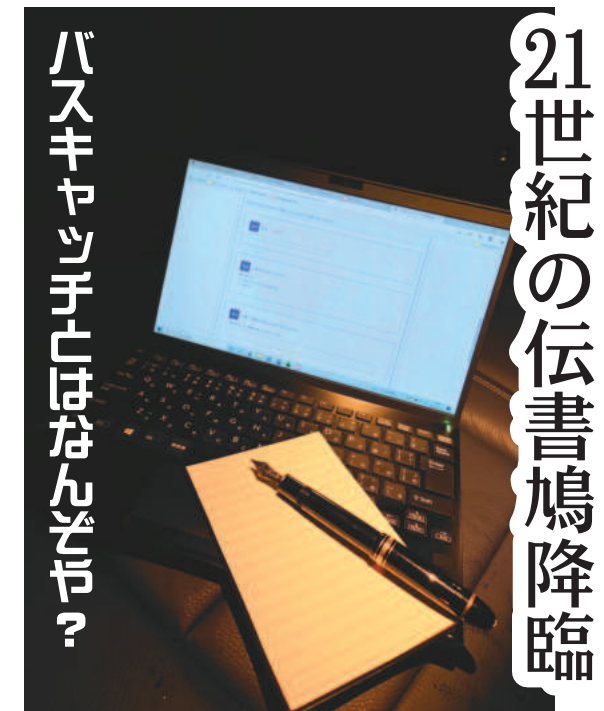
全て登録したらこちらをクリック

↓

登録内容を確認して変更をクリック

聞きなれない言葉であろう。もちろんそれは乗り合い公共交通機関

に思っていただけなら幸いだ。このバスキャッチを使用することによるメリットは、以下のようなものだ。



# 21世紀の伝書鳩降臨

## バスキャッチとはなんぞや？

に乗り遅れまいと走って追いかける行為ではなく、神奈川県私立幼稚園連合会が今回導入した、相互連絡システムの愛称である。というさらさら話でいうと「県連からの数々の貴重な情報を、速やかにすべての会員にむけて発信することができる、とっても便利なシステム」くらい

- 1、県連からの情報が速く、正確に届く
  - 2、複数台の登録も可能
  - 3、もちろんPCだけではなく、スマートフォンでも受信(と返信)可能
  - 4、各会議、イベント、研修への出席・欠席・意見といった返信がワンタッチ
- さらには送信された情報データをちゃんと見逃さないかどうか、送った側(県連)も把握できる、といったメリットがある。
- さらにセキュリティ対策に関しても、万全の布陣を引いておりブラックハッカーによる攻撃や情報漏洩といった点についても安心して使用できるなども、21世紀の現代においては強調しておかなくては

いけないポイントだろう。すでに登録してくださった会員の方は、その便利さや簡易さをおおいに享受していることと思われるが、本当に残念ながらまだ登録をしていない方は、ぜひぜひ利用しなければもったいないさすぎる。初期設定も、こんなに簡単でいいの？と訝ってしまうほどの容易さで終了し、その日からあなたもバスキャッチャーになれるのだから、もしまだ未登録の方がいるのであれば、これを機にぜひ登録を心からお願ひしたい。この文章を読み終わったらすぐに登録しましょう。バスキャッチそれはあなたと県連をつなぐ、21世紀の伝書鳩なのである。

一斉通話でらくらく共有 / IP無線機 伝シリーズ  
一ニシハタシステム

**防災対策**で  
1,200以上が導入!

防災対策のお悩みは  
**IP無線機**で解決!

全国無料貸し出し実施中! お問い合わせはこちら!

株式会社 **ニシハタシステム**  
お問合せ ☎0120-775-956

サイトは  
こちら



幼稚園・保育園・学校写真撮影  
卒業・卒園アルバム製作

株式会社 **写真のワタナベ**

手作り  
思い出作りを  
お手伝い!

〒230-0001  
横浜市鶴見区矢向 6-4-2  
TEL 045-572-9239  
FAX 045-572-9240  
info@watanabe-sps.com



～ふるさと新潟の企業が  
皆様の暮らしを豊かにします～

株式会社 **中越クリーンサービス**

- \* 佐渡海洋深層水の販売
- \* AEDのレンタル・販売
- \* ビルメンテナンス・お掃除代行
- \* 介護福祉用具のレンタル・販売
- \* マット・モップのレンタル
- \* コロナウイルス消毒作業

【関東営業部】  
〒111-0051 東京都台東区蔵前3-19-11 中越蔵前ビル  
TEL 03(5821)5823

保育の現場と共に、「あんしん」を考えます

当社は**全日幼JK保険**を推奨します

幼稚園・認定こども園の保育現場では、ケガ・賠償・自然災害など、様々なリスクが存在します。当社は神奈川県内の保育現場に携わり20年以上の経験と実績で、保険を通して安心の提供に努めます。皆様には新型コロナウイルスの影響につきお見舞い申し上げます

保険代理店 (株) **ミルボード**

本店 (新横浜駅) 045(476)2013  
県央支店 (相武台前駅) 046(257)9077

JK保険取扱い保険会社 東京海上日動火災保険




# 賛助会員のご紹介

**NS ニシハタシステム**  
株式会社ニシハタシステム  
URL : <https://www.nishihata-system.jp/>

事業内容：IP無線機・緊急地震速報端末の販売および工事  
〈大阪本社〉大阪府堺市堺区戎島町 3-22-1 南海堺駅ビル 4階 401  
〈東京支社〉東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-27-3 やまとビル 8階  
TEL.0120-775-956

ニシハタシステムは幼稚園向けに IP 無線機をご提案させていただいております。災害対策から日常業務の連絡で幅広くご利用いただけます。まずは無料でお試しいただけますので、お気軽にお問い合わせください。



株式会社 **安田物産**  
YASUDA Co.,Ltd  
65th Anniversary

株式会社安田物産  
URL : <https://www.yasuda-bussan.co.jp>

事業内容：委託給食・弁当給食・仕出し・燃料販売  
〒242-0018 神奈川県大和市深見西 2-6-28  
TEL.046-261-9700  
E-mail: info@yasuda-bussan.co.jp

神奈川県を地盤に公立小中学校・保育園・幼稚園・高齢者施設を契約先とする給食事業とプロパンガスの供給や太陽光発電などを販売する燃料事業を有することで食というエネルギーの提供だけでなく、ガス・電気といったライフラインエネルギーまで総合的に提供しています。



～食文化の未来を考える～  
株式会社 **アイコーメディカル**  
株式会社アイコーメディカル  
<http://www.aiko-medical.co.jp>

事業内容：給食サービス業  
愛知県小牧市高根 1 丁目 200 番地 TEL.0120-332-354  
E-mail: info@aiko-medical.co.jp

安心・高品質・コスト削減のオンリーワン給食システム  
☆ISO9001-HACCPに基づく衛生管理  
☆最小限のスペースから最大限のおいしさを提供できる調理室プランのご提案  
☆管理栄養士・栄養士・調理師の専門スタッフによる豊富な献立作成




株式会社 **みつばコミュニティ**

株式会社みつばコミュニティ  
URL : <https://www.mitsuba-c.jp>

事業内容：自家用自動車運行管理事業 / 損害保険代理店事業  
〈本社〉東京都港区芝 4 丁目 13-3 PMO田町 II10F  
〈支店〉神奈川県横浜市港北区新横浜 2-3-4 クレシェンドビル 7F  
〈TEL〉0120-315-328

園バス「運転手」も「添乗員」もお任せください！幼稚園のパートナーとして、皆の笑顔を守ります  
・ISO39001 (道路交通安全マネジメントシステム) 承認、独自の教育プログラム  
・次世代 AI ドライブレコーダーの導入



株式会社 **JAKUETS**

株式会社ジャクエツ  
URL : <https://jakuets.co.jp>

事業内容：教育サポート事業 / 空間・街づくり事業 / コンサルティング事業  
東京本社：〒108-0074 東京都港区高輪 4-24-50 TEL. 03-3442-2260  
福井本社：〒914-0125 福井県敦賀市若葉町 2-1770 TEL. 0770-25-1111

保育教材の企画・開発・製造や幼児教育のノウハウを活かした魅力的なまちづくり、あそびと成長の研究に基づいた課題解決など、あそびを資源とした多角的な価値づくりで社会に貢献していきます。



株式会社 **矢部プロカッティング**

株式会社矢部プロカッティング  
URL : <http://www.seagull-yabe.co.jp>

事業内容：幼稚園・中学校・高等学校制服製造及び小売業  
〒241-0821 横浜市旭区二俣川 2-85-2  
TEL.045-363-6871 FAX.045-361-3085  
E-mail: yabepro@seagull-yabe.co.jp

日本の制服文化を繋ぐ  
至誠をもって日本の制服文化を後世へ、そして世界へ伝えていきます。




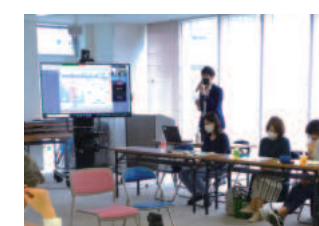
プレゼンテーション Presentation

**SUNSTAR** サンスター技研株式会社  
運営委員会サービス紹介

7月7日の運営委員会で、賛助会員のサンスター技研の三谷さんにプレゼンテーションを行っていただきました。サンスターと聞けば、思い起こすのは歯磨きの「GUM」や「Ora2」。しかし、歴史を紐解くと自転車部品やパンク修理用ゴム糊の製造販売業として1932年創設。実に幅広いサービス・プロダクトをご提供されています。その中で今回は「QAISシリーズ」の消臭除菌水「QAIS-clear」ご紹介をいただきました。コロナ禍で気になる、菌やウイルス、ニオイに働きかけ次亜塩素酸水有効塩素で、しっかり除菌。ノンアルコール処方皮膚刺激性試験実施済みお肌への優しさも考えた消臭除菌水だそうです。

今後、運営委員会に賛助会員をお招きして、サービス紹介をしていただく場を作っていきます。

<https://www.sunstarqais.com/>

賛助会員を広く募集します  
加盟園の皆様からのご紹介をお待ちしています。  
ぜひ県連事務局へご連絡下さい。



事業者名 / 事業内容
(株)ニシハタシステム
(株)安田物産
(株)アイコーメディカル
(株)みつばコミュニティ
(株)ジャクエツ
(株)矢部プロカッティング
(株)フレーベル館 神奈川支社 / 各種保育用品の製造と販売、図書の出版と販売等
(株)写真のワタナベ / 幼稚園・保育園・学校写真撮影、卒園アルバム制作
(有)石黒印刷所 / デザイン制作、印刷全般
横バス観光(株) / 貸し切りバス
(株)こどものとも 横浜営業所 / 温もりの体験で家庭と園を結び福音館書店の月刊絵本ひかりのくに(株) 横浜営業所 / 保育用品、保育図書
(株)ワールドライブラリー / 海外翻訳絵本のレンタルサービス。世界中の絵本を定期的に交換
(株)ネエチア / 各種セキュリティ機器販売・施工・メンテナンス
中越クリーンサービス(株) / AEDレンタル・販売
(株)チャイルド本社 横浜営業所 / 教育・保育に関する商品・サービスの企画、販売、提供
(株)神奈川ワンダー社 / 教材・絵本
(株)ミルボード / 全日幼総合補償制度・生命保険・損害保険取扱、ご相談
(株)ロングストーン / Web/パンフレット制作、システム開発、人材派遣
ベルサステスタップ(株) / 保育養成校が推奨する保育学生のための求人ポータルサイト
エンゼルフーズ(株) / 飲食店、給食サービス業
テルウェル東日本株式会社 / 110番直結非常通報装置販売・保守、オフィス・衛生用品販売等
(株)プライス / 総合商社、情報通信サービス
<b>NEW 新規賛助会員</b>
株式会社 <b>CHaiLD</b> 取扱：幼児算数講座「IQパズル」等を開発・販売する保育のDX企業 〒130-0013 東京都墨田区錦糸 1-2-1 アルカセントラル16階 Tel. 03-6284-1610
リンクエイジ株式会社 取扱：写真・動画撮影、ストレージ運用、関連商材物販サービス 〒165-0026 東京都中野区新井 1-6-11 プライムコート 中野3階 Tel. 03-6417-9926
有限会社 <b>劇団かかし座</b> 取扱：影絵及び影絵劇の企画・制作・演出・上演活動 〒224-0026 横浜市都筑区南山田町 4820-1 Tel. 045-592-8111
サンスター技研株式会社 取扱：除菌脱臭機・消毒除菌液の製造販売 〒569-1134 大阪府高槻市朝日町 3-1 Tel. 072-669-7206
株式会社 <b>Oneplay.</b> 取扱：幼児・小学生を対象としたダンススクールの展開、プロスポーツチームとのイベント企画 〒158-0094 東京都世田谷区玉川 1-2-8 Tel. 03-6411-7801
株式会社 <b>丸菱 関東営業所</b> 取扱：包装資材・包装機器、食品衛生資材、厨房用品販売 〒253-0101 神奈川県高座郡寒川町倉見 1755-1 Tel. 0467-74-7337
株式会社 <b>シンテン</b> 取扱：遊具・体育器具の点検・修繕及び施設管理支援サービス 〒170-0005 東京都豊島区南大塚 3-30-4 ウィステリア南大塚ビル 1階 Tel. 03-5904-8912
株式会社 <b>SN食品研究所</b> 取扱：学校給食食品等及び関連する物資の研究開発ならびに製造販売 〒108-0023 東京都港区芝浦 3-11-13 SUDO BLD. 1階 Tel. 03-3769-0691

# ケンタ・ガーデン<sup>®</sup> ビッグ錠



©ビッグ錠

# 関東地区教員研修大会 2022

## 皆さんの笑顔に会いたい

関東地区教員研修大会の準備、  
本格スタートです！

2022年8月9日・10日、2日間に渡り、「関東地区教員研修大会」が神奈川県「パシフィコ横浜」で開催予定です。前回の開催から10年。今回も時代に即したテーマ、ゲスト、フォーラムなどの企画が着々と進んでいます。魅力溢れる神奈川大会にご期待ください。

2022年8月9日(火)・10日(水)

at パシフィコ横浜 PACIFICO YOKOHAMA

## Welcome よこそ連合会へ 新規加盟園情報

逗葉私立幼稚園協会

### 学校法人聖和学院 聖和学院幼稚園

〒249-0001 神奈川県逗子市久木2-2-1

TEL. 046-871-2670 FAX. 046-873-5500

【設置者・代表者】武藤 正 【園長／武藤薫子】

【創立年月日】1949年4月27日

【ホームページ】<http://www.kinder.seiwagakuin.ed.jp/>



公益社団法人横浜市幼稚園協会

### 学校法人横濱中華學院 横濱中華幼保園

〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町142

TEL. 045-651-0447 FAX. 045-651-0461

【設置者・代表者】羅 鴻健 【園長】矢野淑明

【創立年月日】2021年4月1日

【ホームページ】[http://yocs\\_kodomoen@yocs.jp](http://yocs_kodomoen@yocs.jp)



## 法律相談

### R&G横浜法律事務所

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい4丁目4番2号  
横浜ブルーアベニュー2階

TEL. 045-671-9654

県連窓口担当 西村将樹 弁護士



## ワクチン接種について

新型コロナウイルス感染症に対するワクチン接種が徐々に進んでいる状況ですが、例えばワクチン接種を行わない労働者に対して不利益な取り扱いを行うことは、接種が任意であること等から許されないと考えられます。これに対し、人との接触が多い業務を担当している者に対して、ワクチン接種をしていないことを理由に担当業務を変更することは許される場合があると考えられますが、ワクチン接種が始まるまでは基本的な感染対策を講じることで職場感染等を回避してきたはずですから、やはり慎重な判断が求められます。

他方で、取引業者等に対して、幼稚園に出入りする担当者はワクチン接種をしている者に限定してもらいたい旨を要求することは、労働問題ではなく契約の問題と整理でき、契約自由の原則から可能であると考えられますが、契約書に記載がない場合には協議をして別途書面を作成しておくことが重要です。

## 教育相談

### 相談の申し込み

電話・ホームページから事務局へ申し込みください。

TEL. 045-440-3210

<http://www.shinshiyou.com>

教育相談員 鈴木 敦子 先生(臨床発達心理士)



## ソーシャルディスタンスで見えたもの

幼稚園のお弁当(給食)風景もコロナで変わりました。アクリル板が間にあり、黙食が奨励されます。でもその後の遊びを見ていると友達との関わりが減ったとは思えません。子どものマスクも園により様々です。幼稚園としては悩ましいところです。先日伺った幼稚園で興味深いお話を聞きました。その園では朝体操をします。背の順に並ぶ様ですがこれがなかなかできない。なぜか並べないんですね。ところがコロナでソーシャルディスタンスを取る必要があって友達との間隔を空けると、今までできなかった「並ぶ」ことがすんなりできたそうです。つまり以前はパーソナルスペースが狭かったのです。園長先生は「今まで気づかなくてごめんね」とおっしゃっていました。素敵な幼稚園です。目に見えないものは分かりにくいです。湿度に弱い子どもはガラガラします。秋の台風シーズンになると気圧の変化があり、これに弱い子どももガラガラします。大人の想像力が試されます。